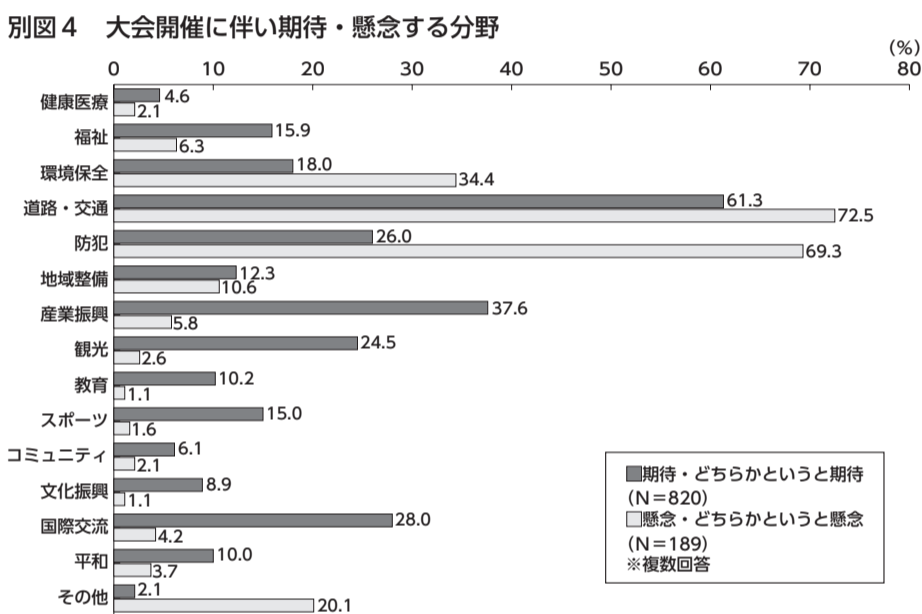
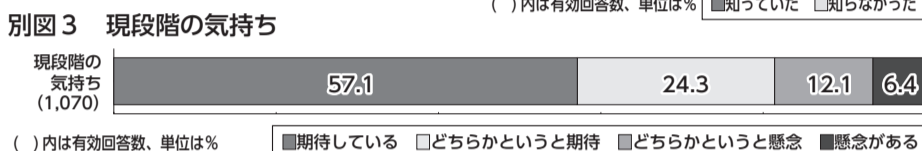
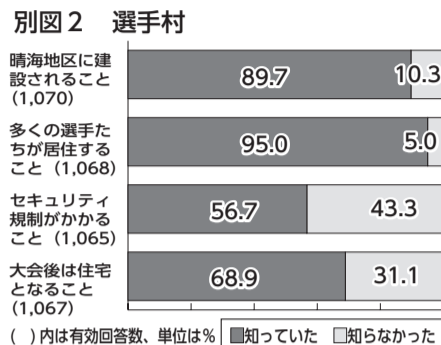
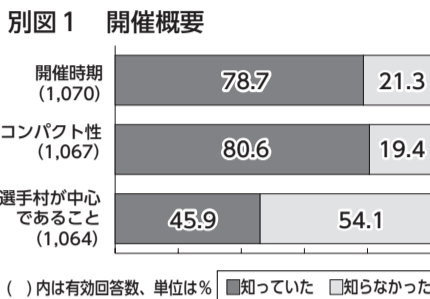


2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に係る区民等意識調査結果

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会(以下「大会」)の開催に伴う区民および区内就業者の期待や懸念などを把握し、今後の区政におけるさまざまな取り組みを推進していくための基礎資料とするため、1月に区民等意識調査を実施しました。その結果がまとまりましたので、概要をお知らせします。

調査概要
 調査対象 20歳以上の区内在住者
 実施方法 郵送
 調査時期 平成26年1月
 回収状況 2千人に郵送し、1072人から回収(回収率53.6%)
大会についての認知度
 「開催時期」については、8



割近くが「知っていた」と回答しています。一方で、「競技場のエリアが2つに分かれ、選手村がその中心になっていくこと」については、「知っている」の回答が5割以下になっています(別図1参照)。

選手村
 選手村が「晴海地区に建設されること」については、9割近くが「知っていた」と回答しています。一方で、「セキュリティ規制がかかること」については、「知っていた」の回答が6割以下になっています(別図2参照)。

大会の開催に関する期待・懸念
 「期待している」「および」「どちらかという期待している」が合わせて8割を超えています(別図3参照)。

「期待している」「および」「どちらかという期待している」が合わせて8割を超えています(別図3参照)。

います(別図3参照)。大会開催に伴い期待・懸念する分野

大会に対する「現段階の気持ち」の設問で、期待している人(期待・どちらかという期待)と懸念している人(懸念・どちらかという懸念)と回答に分類して集計すると、期待する上位3分野は、「道路・交通」、「産業振興」、「国際交流」、懸念する上位3分野は、「道路・交通」、「防犯」、「環境保全」となりました。「道路・交通」が期待、懸念の両面で最も高くなっています(別図4参照)。

開催前に期待すること
 「幹線道路や公共交通の整備促進」が6割を超えて最も高く、以下、「観客数の増加等による経済活性化」、「防犯

対策の強化」、「五輪関連投資等による経済活性化」、「中央区の魅力・知名度の向上」などが続いています(3頁別図5参照)。

開催中に期待すること
 「各競技場での生観戦機会」が5割を超えて最も高く、以下、「観客数の増加等による経済活性化」、「海外観光客との交流・ふれあいの増加」、「ボランティア等での参加機会」などが続いています(3頁別図6参照)。

開催後に期待すること
 「人口増に伴う行政サービスの強化」が最も高く、以下、「区民・子どもたちの国際理解の定着」、「中央区の魅力・知名度の向上」、「海外観光客との継続交流」などが続いています(3頁別図7参照)。

はちまるにいまる

8020をめざして 歯と口の健康週間

6月4日(水)～10日(火)

お口の中は、身体のうちで比較的自分で手入れ管理をしやすいところです。20本以上の自分の歯があれば、ほとんどの食べ物をかんで、おいしく味わうことができます。こうしたことから、「8020」は80歳まで20本の歯を保とうという歯の健康づくりの目標です。

お口の健康づくりサポート

歯と口の健康週間に保健センターと歯科医師会では、区内各会場において、皆さんのお口の健康づくりをサポートする行事を行います。ぜひお越しください。

日本橋保健センター会場
 日時 6月6日(金)
 正午～午後2時
 会場 日本橋保健センター1階
 内容・歯科医師による歯科相談

・歯科衛生士によるかむ力のチェック・歯磨きアドバイス

◎当日、直接会場へお越しください。

◎健康増進フェアと同時開催します。

月島保健センター会場
 日時 6月5日(木)
 正午～午後3時(午後2時30分までに受付を済ませてください)
 会場 ムーンアイランドタワー サンクンガーデン

◎当日、直接会場へお越しください。

◎健康増進フェアと同時開催します。

はちまるにいまる

8020 達成者表彰

区内では、80歳で20本以上の自分の歯を保っている方を、「8020」達成者として表彰しています。昨年は43名が受賞しました。ぜひご参加ください。

◎この表彰を受けるには事前の審査が必要です。

審査方法
 日程 6月4日(水)～18日(水)

審査場所 区内の協力歯科医療機関

対象 昭和9年12月31日以前に生まれた区内在住者で、ご自分の歯を20本以上お持ちの方(治療済みの歯も含む)

◎過去に「8020達成者表彰」を受賞された方は除きます。

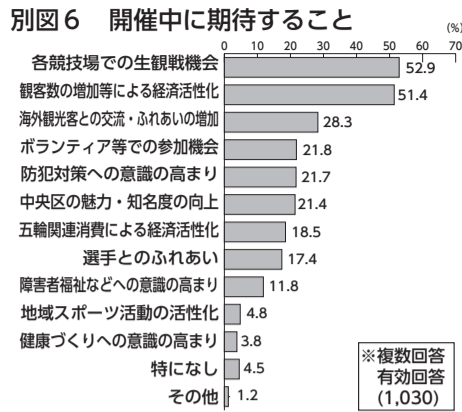
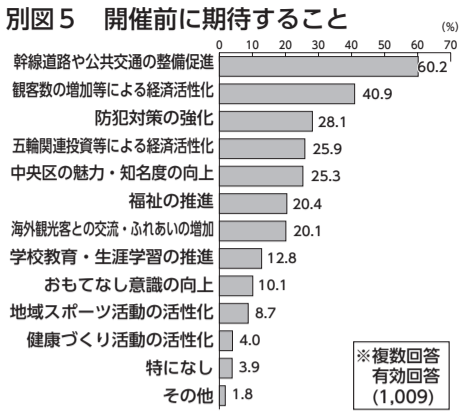
費用 無料

申込方法 京橋歯科医師会・お江戸日本橋歯科医師会事務局に申込む。

◎詳しくはお問合せください。

◎問合せ先
 日本橋保健センター健康係
 ☎(3661)5071
 月島保健センター健康係
 ☎(5560)0765
 京橋歯科医師会
 ☎(3538)2700
 お江戸日本橋歯科医師会
 ☎(3661)1565

・区内歯科医師会会員診療所については
 京橋歯科医師会
 ☎(3538)2700
 お江戸日本橋歯科医師会
 ☎(3661)1565



開催前に懸念すること

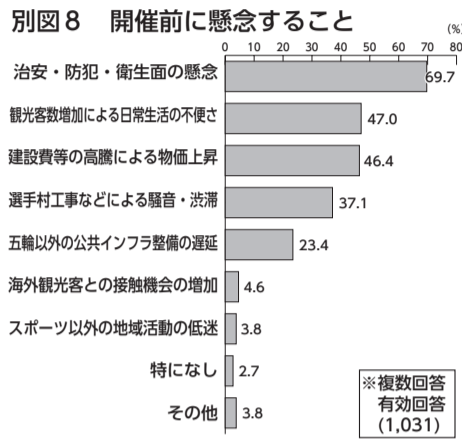
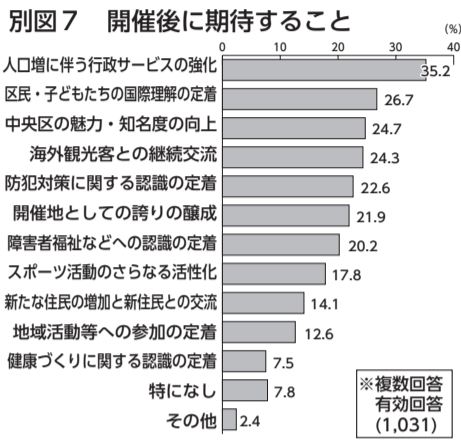
「治安・防犯・衛生面の懸念」が7割近くで最も高く、以下、「観光客数増加による日常生活の不便さ」、「建設費等の高騰による物価上昇」、「選手村工事などによる騒音・渋滞」などが続いています(別図8参照)。

開催中に懸念すること

「治安・防犯・衛生面の懸念」が8割近くで最も高く、以下、「観光客数増加による日常生活の不便さ」、「便乗値上げなどによる物価上昇」、「セキュリティ強化による日常生活の不便さ」が続いています(別図9参照)。

開催後に懸念すること

「観光客数減などによる消費反動減」が5割を超えて最も高く、以下、「人口増による行政サービスへの影響」、「新住民とのかわり方」が続いています(別図10参照)。

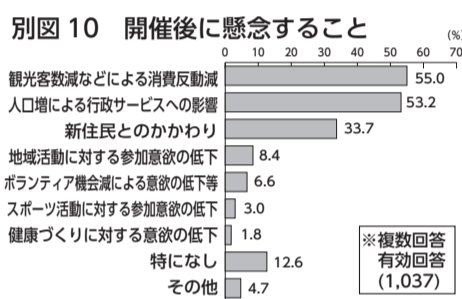
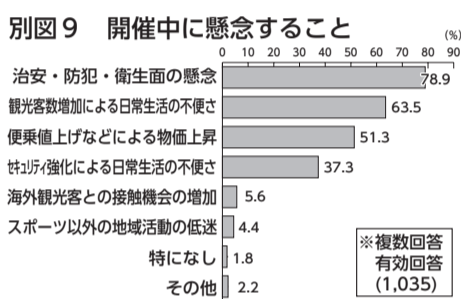


開催後に懸念すること

「観光客数減などによる消費反動減」が5割を超えて最も高く、以下、「人口増による行政サービスへの影響」、「新住民とのかわり方」が続いています(別図10参照)。

開催後に期待すること

「人口増に伴う行政サービスの強化」が35.2%と最も高く、以下、「区民・子どもたちの国際理解の定着」、「中央区の魅力・知名度の向上」が続いています(別図7参照)。

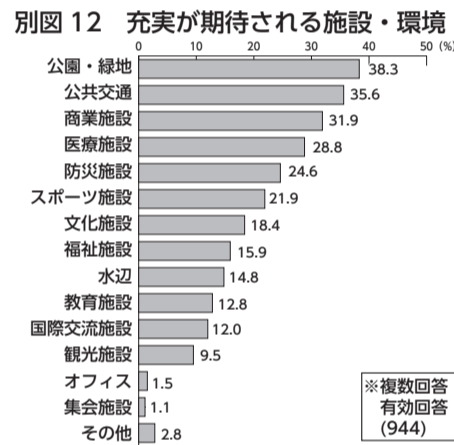
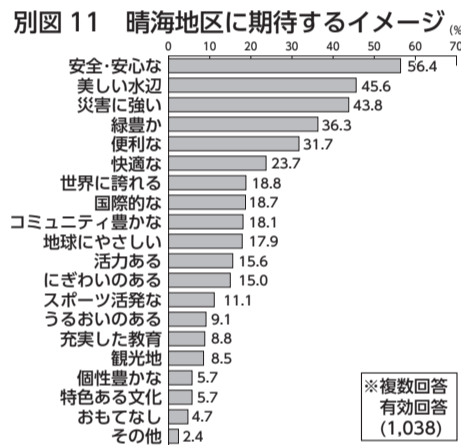
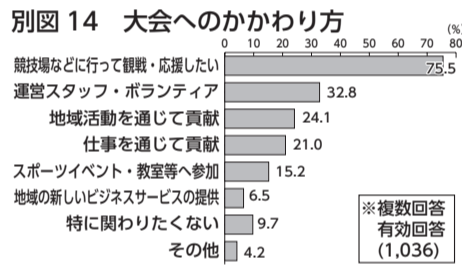
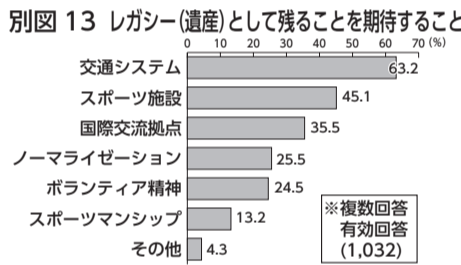


開催中に懸念すること

「治安・防犯・衛生面の懸念」が78.9%と最も高く、以下、「観光客数増加による日常生活の不便さ」、「便乗値上げなどによる物価上昇」が続いています(別図9参照)。

開催後に懸念すること

「観光客数減などによる消費反動減」が55.0%と最も高く、以下、「人口増による行政サービスへの影響」、「新住民とのかわり方」が続いています(別図10参照)。



近年各地で局地的な集中豪雨による都市型水害が発生しています。

雨期を前に区民の生命・財産を守るため消防職員、消防団員および区職員などが合同で水防訓練を行います。

ポリ袋など身近な物で浸水

平成26年度 中央区・消防合同総合水防訓練

① 区から課題を提起する事業

- 高齢者が健康で安心して暮らせる環境づくり
- 地球にやさしいまちづくりの推進
- 子どもが輝く子育て・教育のまちづくり
- 地域ぐるみの安全・安心まちづくり

② 提案団体の自由な発想による事業

※問合せ先

学識経験者などで構成する「中央区協働推進会議」が公開プレゼンテーション(9月開催予定)を経て選定します。

◎応募要領の詳細は、区役所7階地域振興課、日本橋・月島特別出張所、協働ステーション中央で配布している「中央区協働事業提案募集要項」をご覧ください。

※問合せ先

地域振興課協働推進主査
 協働ステーション中央
 ☎(3546)5686
 FAX(3666)4761

協働事業の提案を募集します

区では、よりきめ細やかな行政サービスの提供を図るため、社会貢献活動団体(NPO法人・ボランティア団体など)と区が力を合わせて公共的な課題解決へ取り組む仕組みとして、協働事業を公募します。皆さんからの提案をお待ちしています。

募集期間
 6月3日(火)～7月31日(木)

募集する事業
 平成27年度(平成27年4月1日～28年3月31日)に実施する、次のいずれかにあてはまる事業

◎提案をお考えの方は、「協働ステーション中央」へご相談ください。

◎審査・選定
 学識経験者などで構成する「中央区協働推進会議」が公開プレゼンテーション(9月開催予定)を経て選定します。

◎応募要領の詳細は、区役所7階地域振興課、日本橋・月島特別出張所、協働ステーション中央で配布している「中央区協働事業提案募集要項」をご覧ください。

※問合せ先
 地域振興課協働推進主査
 協働ステーション中央
 ☎(3546)5686
 FAX(3666)4761

説明会
 この事業に関する説明会を開催します。

日時
 ・第1回 5月27日(火) 午後6時30分～7時30分
 ・第2回 6月3日(火) 午後2時30分～3時30分

◎2回とも同内容です。

会場
 協働ステーション中央会議室(日本橋小伝馬町5-1-10 思スクエア2階)

申込方法
 電話またはファクスに団体名・人数・参加希望の回を記入して申込む。

※申込問合せ先
 協働ステーション中央
 ☎(3666)4761
 FAX(3666)4762